

暦日 病日	入院(手術前日)	手術前	手術後	1日目
治療・処置		午前中に点滴をします。 	点滴は翌日まで続けます。 抗菌剤の点滴をします。 手術室から 尿の管、創の管が入ってきます。 足に血栓予防の フットポンプを着けます。	食事が摂れれば、持続の点滴は中止します。 抗菌剤の点滴をします（朝・夕） 歩くことができれば、尿の管を抜きます。 足の動きを確認した後、フットポンプを外します
一般検査				血液検査をします。 
観察	体温・脈拍・血圧を測定します。 症状をお聞きします。		痛み・しびれ・手足の動き・出血・ 息苦しさがないかなどを観察します。	
栄養	普通食です。必要時、治療食になります。 麻酔科の指示で水分や食事の 摂れる時間が決まります。 禁飲食の時間を説明します。	食事は摂れません。 水分は指示の時間まで飲めます。 		お腹の動きを確認してから水が飲めます。 気分不快がなければ、食事が摂れます。
活動	制限はありません。 	点滴後、ベッド上安静です。 トイレのみ歩行できます。 	ベッド上安静にして下さい。 体の向きを変える時に、 看護師がお手伝いをします。 頸椎カラーを装着します。	診察後、頸椎カラーをつけて 歩行できます。 リハビリを開始します。 
清潔	手術の前日又は当日にシャワー浴を行い 皮膚を清潔にします。			体を拭いて着替えます。
説明・指導	入院生活について説明します。 主治医が手術について説明します。 薬剤師が内服の確認・指導をします。 手術室看護師が術前訪問します。 体位変換の方法を説明します。 ベッド上での肩や下肢のリハビリ方法 について説明します。	麻酔科医師の指示で内服する薬が ある場合は、少量の水で飲みます。	主治医が手術後の結果について 説明します。 	起き上がり方、歩行器の使い方について 説明します。 頸椎カラーの着け方を説明します。 
確認事項 その他	入院前の生活についてお聞きします。 手術の必要物品を確認します。 医師の説明後、 同意書に署名していただきます。 頸椎カラーの準備をします。		頸部の安静を保つため、 枕で頭を固定します。	

* 状況に応じて予定が変更になる場合もありますので、ご不明な点がございましたらお尋ね下さい

暦日 病日	2日目	3日目	4~6日目	7~10日目	11日目(退院)
治療・処置	回診時、創を消毒します。 歩ければ尿の管を抜きます。 創の管を抜きます。 頸椎カラーを装着します。			回診時、創の消毒を行い、 糸またはピンを抜きます (10日目) 	
一般検査				血液検査をします(7日目) 	
観察	全身状態を観察します。 歩行状態を観察します。				
栄養	普通食です。 希望があれば、 おにぎり食に変えられます。 必要時、治療食になります。				
活動	リハビリをします。				
清潔	体を拭いて着替えます。			シャワー浴ができます(7日目)	
説明・指導				シャワー浴の仕方について 説明します。 ご自宅での生活について 説明します。	医師の指示で、頸椎カラーを外す日をお知らせします。
確認事項 その他					次回外来受診日をお知らせします 診察券をお渡しします。